

中2

数学

きほん

名前 _____

連立方程式の利用

____ 月 ____ 日

れい

りんご x 個とみかん y 個で10個、代金1040円 $\rightarrow x + y = 10$ 、 $120x + 80y = 1040$
… 個数と代金の2つの関係。

1 連立方程式をつくって解く

次の問題を、連立方程式をつくって解きなさい。

- ☐ (1) 100 円玉と 500 円玉が合わせて 14 枚あり、金額の合計は 3800 円です。100 円玉を x 枚、500 円玉を y 枚として連立方程式をつくり、それぞれの枚数を求めなさい。
- ☐ (2) 1本 90 円の鉛筆と、1本 110 円のボールペンを合わせて 8 本買うと、代金の合計は 840 円でした。鉛筆を x 本、ボールペンを y 本買ったとして連立方程式をつくり、それぞれ何本買ったかを求めなさい。
- ☐ (3) 2けたの自然数があります。十の位の数と一の位の数之和は 4 です。また、十の位の数と一の位の数を入れかえてできる数は、もとの数より 18 大きくなります。もとの数の十の位数を x 、一の位数を y として連立方程式をつくり、もとの自然数を求めなさい。
- ☐ (4) おにぎり 1 個とお茶 3 本の代金は 430 円、おにぎり 4 個とお茶 4 本の代金は 840 円でした。おにぎり1個の値段を x 円、お茶1本の値段を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの値段を求めなさい。

できた / 4問